

旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ

【Newsletter Vol.3（2022年7月発行）】

第3回 ワークショップ

日時：2022年6月11日（土）13:00～16:00

場所：広島県自治会館会議室・Zoomオンライン

参加者：31名

ワークショップの目的

本ワークショップでは、様々な世代の方々にご参加いただき、被服支廠の活用に向けて、何を大事に考えていきたい？、どんな活用のアイデアがある？といったご意見を広く集めていきます。

その結果は、旧広島陸軍被服支廠の活用の方向性に係る懇談会に提示しながら、「活用の方向性」の取りまとめに活かしていきます。

ワークショップのスケジュール

第1回

- ・検討スタート！まずは話してみましょう
- ・被服支廠のことを知りましょう
- ・被服支廠について、参加者の今の考えを集めてみましょう

第2回

- ・各種団体など、いろいろな人の話を聞いてみましょう
- ・活用にあたって大事にすべき視点（大きな方針）などを話し合ってみましょう

第3回

- ・活用方策のアイデアをいろいろな視点から出してみましょう

第4回

- ・活用の実践に向けた体制などについて、考えてみましょう（案）

第5回

- ・懇談会のメンバーとの意見交換など、ワークショップの結果を振り返り、広く発信していきましょう

今回の
ワークショップ

今回はこんな内容でした！

①キーパーソンヒアリングとして佐久間さんにご講演いただきました！

被服支廠活用の考え方について、広島県原爆被害者団体協議会理事長 佐久間 邦彦 さんにご講演いただきました。



◀ご講演の様子

②これまでの意見を基に、被服支廠の「活用のアイデア」を話し合いました！

議論の時間を約2時間たっぷりと設け、第1～2回ワークショップでの意見を整理した「基本的な考え方(案)」を踏まえ、テーマ（活用の可能性）ごとに被服支廠の活用アイデアを話し合いました。



▲当日の成果



▲ワークショップの様子(現地)



▲成果発表の様子(左：現地 右：オンライン)



県民が集う場

～日常的に憩い、集える空間として使うことができる～

- 近隣の住民が交流し自発的に使用できる、スモールオフィスやサテライトオフィス
- コミュニティ・交流の場として、地域住民や中高生が頻繁に利用できるカフェ
- 世代を超えて日常的に利用出来る、子ども向けの学童保育や児童館、高齢者向けのデイサービス施設等の複合施設
- 県民や市民が行きたくくなるような、職業体験や牡蠣づくり・もみじ饅頭づくり体験施設
- 開架式で平和に関する本を自由に読むことができ、子どもの頃から足を運ぶことが出来る平和の拠点としての図書館

学び・発信の場

～平和・広島（被服支廠）の歴史を学び、継承し、世界に伝えることができる～

- 平和の発信拠点として原爆や戦争に関する資料を展示した平和資料館や映像ギャラリー
- 原爆に関する文学・映画・絵本等の作品が展示されている文学館
- アートに親和性のある被服支廠の歴史・建築構造を活かした、貸しギャラリー等のアート・デザインの発信施設
- 県内学生が利用できるITラボや高校生のコンペ・パフォーマンスの場といった、未来に向けて新しい価値を生み出す学習・研究施設

創造の場

～多様な価値観で創作・表現活動ができる～

- 世界中のアーティストや子どもが気軽に集まる開かれた場所として、音楽や演劇などのイベントを開催するホールや公園
- 被服支廠自体が建築的な価値があることから着想した、建築系の学生が集えるサテライトキャンパス、建築に関連したギャラリー
- 地元アーティストが頻繁に通ったり、アーティスト・イン・レジデンス活動を行う、アトリエやギャラリー等の文化発信施設
- 県民が劇団四季を鑑賞したり、劇団の稽古場や高校生の文化祭として使用できる劇場

おもてなしの場

～広島を訪れた人をもてなすことができる～

- 国内外の観光客と市民が交流できる合宿所・ユースホステル等の宿泊施設
- 国際平和をテーマとした会議で使用する、被服支廠の広い空間を活かした会議室
- 来訪者へのおもてなし、子どもの思い出作りや体験が出来る、広島ならではのものづくり体験施設
- 平和学習や被爆建物に興味のない人でも気軽に立ち寄れるような、宇品や島の特産品といったここでしか買えないものがあるマルシェやキッチンカーの出店

その他

- レンタサイクルとセットにしたピースツーリズムや、周辺の戦跡と連携してダークツーリズムを企画する
- 商店街を中心とした地域住民のニーズ把握や連携を行い、周辺との繋がりを生む仕掛けを創出する
- 観光バス用の車線整備や交通アクセスの強化、駐車場の整備等を実施する
- まずはそのままの空間で出来ることから(実証実験レベルから)、スモールスタートで始める